

経 済 部 農 政 課

1 主要農産物生産対策

(1) 米・大豆生産状況

ア 水稻の作付け及び収量

作 付 面 積	10a当たりの収量	収 穫 量	10a当たりの平均収量	作 況 指 数
1,070ha	492kg	5,250t	482kg	90

(注) 平年収量及び作況指数は県西部値

イ 大豆の作付け及び収量

種 別	作 付 面 積	10a当たりの収量	生 産 量
大 豆	70ha	141kg	99t

(2) 米穀の計画出荷数量

(玄米1個正味30kg)

種 別	出荷農家数	計画出荷数量	計 画 出 荷 数 量 内 訳		
			政 府 米	自 主 流 通 米	加工用米
うるち米	1,868戸	90,478個	1,000個	89,478個	8,617個
もち米	0戸	0個	0個	0個	

2 水田農業経営確立対策事業

需用に応じた米の計画的な生産と水田における麦・大豆・飼料作物等の生産を適切に組み合わせて、収益性の高い安定した水田農業経営の確立を推進するため、平成12年度から平成15年度までの4年間本事業が実施された。平成14年度に引き続き米の需給の改善を図るため、生産調整の緊急拡大を行った。

平成15年度の全国の生産調整目標面積は、前年と同規模の923,000haであった。緊急拡大面積は、47,000haであった。

平成15年度の米子市の生産調整目標面積は、622.59haであった。

生産調整実施農家数	2,902戸
生産調整対象水田面積	62,259.0a
生産調整実施面積	66,628.0a
(内訳)	
転作面積	30,292.0a
調整水田面積	5,452.4a
自己保全管理面積	7,163.6a
実績算入面積	23,720.0a
達成率	107.0%

助成種別

一般型 団 地 型

面積及び農家数 3,496.3a 102戸

国 助 成 金 額 11,833,000円

一般型 土地利用集積型

面積及び農家数 950.2a 1戸

国 助 成 金 額 3,744,000円

(参考)

水田農業経営確立対策(とも補償)

参画農業者数 1,129戸

助成対象水田面積 29,351.3a

とも補償金額 38,550,830円

農家拋出金額 21,300,000円

国 助 成 金 額 17,250,830円

3 21世紀水田農業確立対策事業及び関連事業

(1) 21世紀水田農業確立対策事業

ア 土地利用円滑化推進事業

団地形成促進型

団地化を促進するため、農作業委託を行う農業者に対して助成した。

事業費 1,495,680円

補助金額 1,495,680円

内訳 県 747,840円

市 747,840円

事業内容 農業者数：58人、作業委託面積：1,869.6a

イ 土地利用型農業条件整備事業

土地利用型作物による高能率な輪作体系の定着のために必要な営農用機械の整備を行う農業者に対して助成した。

事業費 4,762,500円

補助金額 2,381,250円

内訳 県 1,587,000円

市 794,250円

事業内容 ニプロリターンデッチャ、トラクター各1台

ウ チャレンジ農業促進事業

地元で生産した農産物の加工に取組み地産地消を推進した営農集団及び水田において特産作物の育成の条件整備を行う農業団体に対して助成した。

事業費 4,591,600円

補助金額 2,295,800円

内訳 県 1,530,000円

市 765,800円

事業内容 営農集団数：2集団、農業団体：ビニールハウス5棟

(2) 水田土地利用型作物推進事業

国内需給率の低い麦・大豆・飼料作物の本格的生産を推進するため、麦・大豆を農協に出荷した農業者、大豆共済加入農業者及び飼料作物を畜産農家等と供給契約を締結して作付した農業者に対して助成した。

事業費 2,604,633円

補助金額 2,604,633円

内訳市 2,604,633円

事業内容 作付奨励金額：652,760円

大豆 作付農業者数：77人、作付面積：2,864.7a

飼料作物 作付農業者数：19人、作付面積：399.1a

大豆共済加入助成金額：105,873円、大豆共済加入農業者数：61人

大豆共済加入面積：2,000.4a

大豆出荷奨励金額：1,846,000円、大豆出荷農業者数：78人

大豆出荷数量：1,846袋/30kg

(3) 集落営農組織育成事業

転作推進体制を確立するため、生産調整推進対策推進協議会及び実行組合に対して助成した。

事業費 4,335,856円

補助金額 4,335,856円

内訳市 4,335,856円

事業内容 協議会育成事業費：3協議会13支部、1,595,263円

実行組合育成事業費：183組合、2,740,593円

(4) 水田転作高度化奨励事業

水田農業経営確立対策に基づく生産調整を実行するため、生産性の高い大豆、野菜、飼料作物、レンゲ等による転作を推進し、転作実施率100%以上を達成した実行組合に対して助成した。

事業費 7,885,180円

補助金額 7,885,180円

内訳市 7,885,180円

事業内容 実行組合数：163実行組合、面積：39,425.9a

(5) 水田転作団地定着化事業

水田農業経営確立対策に基づく水田の高度利用を推進するため、転作田の団地化による計画的な集団転作を実施した営農集団に対して助成した。

事業費 1,748,150円

補助金額 1,748,150円

内訳市 1,748,150円

事業内容 団地形成型 営農集団数：4集団、面積：3,496.3a

(6) 水田営農作業受託組織育成事業

農業労働力の低下に対応し、農作業の効率化を推進するため作業受託組織に対して助成した。

事業費 645,020円

補助金額 645,020円
内訳市 645,020円
事業内容 水稲作業受託組織 6組織、面積：6,423.8a
転作作業受託組織 1組織、面積：17.6a

(7) 水田白ねぎ定着化対策事業

本市の特産物である白ねぎを転作物として奨励し、これを定着させ、さらに安定した産地の確立と生産調整の推進を図った。

事業主体 鳥取西部農業協同組合
事業費 1,740,300円
補助金額 1,740,300円
内訳市 1,740,300円
事業内容 農業者数：163人、面積：3,480.6a

4 米消費拡大関係

(1) おかわりくん消費促進事業

学校給食に県産良質米を供給することにより、子供たちに郷土の農業への理解、食の大切さを深めてもらうとともに、米の地産地消を推進するため助成した。

事業費 872,352円
補助金額 290,783円
内訳市 290,783円
事業内容 供給数量：玄米 71,996kg

(2) 鳥取県地域米消費拡大事業

次代を担う児童たちが学校での農業体験学習・米飯給食等を通じ、米の役割を考え、理解を深めるために、「米」をテーマにした作文を募集し、作文集を作成した。

事業費 245,933円
補助金額 245,933円
内訳市 245,933円
事業内容 応募作品数：51点

(3) 米フェスタ2003関係

米フェスタを実施することにより、私たちの生活と密接につながりのある「コメ」の重要性を再認識し、鳥取県産米の消費拡大及び県内の米消費量の拡大を図るため助成した。

事業費 840,000円
補助金額 120,000円
内訳市 120,000円

5 生産振興総合対策事業

水稲・大豆生産において、担い手への農用地の利用集積、栽培技術の確立、大豆生産コストの低減により、耕起から出荷にいたる作業受委託体制の構築を図るために支援を行った。

事業費 194,210円
補助金額 65,000円
内訳県 65,000円

6 そ菜生産振興対策

(1) 主要そ菜生産販売状況

(鳥取西部農業協同組合調べ)

		作付面積 (ha)	販売量 (t)	総販売金額 (千円)	平均単価 (円/kg)
白 ね ぎ	秋 冬 ね ぎ	175.8	1,850.0	632,082	342
	夏 ね ぎ	112.2	1,329.7	466,273	351
	春 ね ぎ	60.0	1,490.6	524,676	352
	計	348.0	4,670.3	1,623,031	348
人 参	冬 人 参	60.0	1,684.0	122,000	72
	夏 人 参	0.1	6.6	706	107
	計	60.1	1,690.6	122,706	73
玉 ね ぎ		22.0	165.4	14,019	85
か ん し ょ		5.0	32.8	6,781	207

(2) 野菜価格安定対策事業

ア 野菜指定産地価格安定対策事業

野菜価格の安定による供給と経営の安定を図り、野菜の集団産地を育成するため、野菜価格が著しく低下した場合に生産者に価格差補給金を交付するための資金造成に要する経費に対して助成した。

なお、負担割合は下記のとおりであり、市は、生産者負担分の1/2を助成した。

区 分	国	県	全農とっとり	農 協	生産者
重 要 野 菜	65%	17.5%	5.25%	5.25%	7%
一 般 野 菜	60%	20%	6%	6%	8%

区 分	対 象 野 菜	資金造成額(生産者)	市 補 助 金 (資金造成額×1/2)
重 要 野 菜	玉 ね ぎ	0円	0円
一 般 野 菜	春 ね ぎ	0	0
	夏 ね ぎ	495,462	247,731
	秋 冬 ね ぎ	0	0
	冬 に ん じ ん	0	0
合 計		495,462	247,731

イ ブランド野菜価格差補給事業

県独自で指定しているブランド野菜の集団産地育成を図るために、ブランド野菜の価格が著しく低下した場合に交付される価格差補給金の一部に対して助成した。平成15年度は、夏にんじんの6月～8月の平均販売価格が保証基準額を下回ったため、価格差補給金を交付した。

対象野菜	補給金交付額	うち市補助金額
夏にんじん	75,202円	11,280円
かんしょ	0	0
合計	75,202	11,280

負担割合 県(50%)、市(15%)、全農ととり(10%)、農協(25%)

(3) 21世紀園芸産地づくり事業

米子市における主要野菜の産地の維持・拡大、生産の安定化、生産性の向上を図るため、ビニールハウスを整備する事業に対して助成した。

事業主体 鳥取西部農業協同組合

対象品目	構造・規格等	事業量	設置場所	事業費	補助金額
トマト	ビニールハウス (一般型)6m×45m	1棟 2.7a	福生(上福原)	893,550円	814,950円 (内訳)
トマト	ビニールハウス (一般型)6m×35m	1棟 2.1a	尚徳(青木)	906,150円	県: 543,000円 市: 271,950円
ハウレンソウ	ビニールハウス (強管型)6m×20m	5棟 6.0a	彦名干拓地	3,391,500円	1,680,000円 (内訳)
ハウレンソウ	ビニールハウス (強管型)6m×40m	1棟 2.4a	巖(二本木)	740,250円	県: 1,120,000円 市: 560,000円
			合計	5,931,450円	2,494,950円 (内訳) 県: 1,663,000円 市: 831,950円

(4) 輸入急増農産物対応特別対策事業

米子市特産の白ねぎの市場競争力を強化し、輸入野菜に対して価格面でも対抗できる体制を確立するため、収量向上に向けた栽培技術の見直し、生産・流通コストの削減対策、消費拡大対策などの関連事業に対して助成した。

事業主体 鳥取西部農業協同組合

事業費 8,298,933円

補助金額 4,000,000円

内訳 国 4,000,000円

事業内容 品種検討委員会の実施、優良事例調査の実施、実証・試験等の実施、病害虫ハンドブック等の発刊、産地間連携対策の実施、料理コンテストの実施、先進地視察

(5) 農産物品評会(公民館主催)における表彰

農産物品評会に出品して、優秀な成績を収めた生産者に対し市長表彰を行い、生産意欲の高揚を図った。

公民館名	住所	氏名	出品物
夜見	夜見町	西村 栄	白ねぎ
和田	和田町	吉田 繁 栄	白ねぎ
春日	東八幡	瀬尾 恒 恭	白ねぎ

7 果樹生産振興対策

(1) 生産販売状況

(鳥取西部農業協同組合、別所選果場調べ)

		作付面積 (ha)	販売量 (t)	販売金額 (千円)	平均単価 (円/kg)
日 本 な し	二十世紀	8.60	245.5	89,569	365
	新世紀	0.1	4.0	1,343	336
	幸水	0.9	11.4	3,756	330
	新水	0.2	1.9	494	260
	豊水	0.16	3.44	835	243
	新興	1.49	34.9	8,488	243
	晩三吉	0.24	10.1	2,348	233
	計	11.73	311.24	106,833	343
柿	西条	3.81	21.1	6,325	300
	富有	6.20	85.5	23,335	273
	計	10.01	106.6	29,660	278

(2) 鳥取県二十世紀梨再生促進事業

米子市における梨生産の活性化及び梨生産農家の経営安定を実現するために行われる既存園の改植や新規造成、施設整備、機械整備等の事業に対して助成した。

事業主体 鳥取西部農業協同組合

事業費 25,029,497円

補助金額 19,144,000円

内訳 県 16,572,000円

市 2,572,000円

受益面積及び受益地区 120a(別所68a、日下52a)

事業内容 網掛け施設整備、機械整備(病虫害防除消毒機、乗用草刈機、運搬車、溝掘機、管理機)、梨園管理

8 葉たばこ生産振興対策

(1) 葉たばこの生産販売状況

(鳥取県たばこ耕作組合調べ)

葉たばこ 組合	種類	人員 (人)	耕作面積 (a)	総重量 (kg)	総販売代金 (円)	1kg当たり 販売代金 (円/kg)	10a当たり 重量 (kg/10a)	10a当たり 販売代金 (円/10a)
米子	Va	22	2,551.2	66,075	124,677,600	1,887	259	488,702
弓浜	Va	20	3,439.4	91,669	184,463,140	2,012	267	536,324

葉たばこ組合	種類	人員(人)	耕作面積(a)	総重量(kg)	総販売代金(円)	1kg当たり販売代金(円/kg)	10a当たり重量(kg/10a)	10a当たり販売代金(円/10a)
美保	Va	20	2,979.4	76,339	151,591,470	1,986	256	508,799
大高	Mc	6	410.7	9,340	16,605,460	1,778	227	404,321
種類別計	Va	62	8,970.0	234,083	460,732,210	1,968	261	513,637
	Mc	6	410.7	9,340	16,605,460	1,778	227	404,321
総合計		68	9,380.7	243,423	477,337,670	1,961	259	508,851

Va：第1黄色種、Mc：第2黄色種

(2) 葉たばこ優良耕作者市長表彰

葉たばこ品質優良耕作者に対し市長表彰を行い、生産意欲の高揚を図った。

葉たばこ組合	氏名	1kg当たり代金	10a当たり重量	10a当たり代金
米子	小西邦明	2,167円	277kg	615,031円
弓浜	岩吉慶一	2,184	292	653,853
大高	金沢悦雄	1,921	240	460,816

(3) 葉たばこ黄斑えそ病防除対策事業

葉たばこ黄斑えそ病の被害を最小限に抑えることにより、産地の維持、発展及び葉たばこの品質の向上を図るため、葉たばこ感染源となるバレイシヨの防除事業に対して助成した。

事業主体	事業費	市補助金額(1/3)
米子葉たばこ組合	468,286円	156,094円
弓浜葉たばこ組合	627,718	209,238
美保葉たばこ組合	543,088	181,028
大高葉たばこ組合	74,074	24,691
計	1,713,166	571,051

9 花き生産振興対策

(1) 花き消費拡大推進事業

花に親しみ、花の利用範囲を拡大することにより花の消費拡大を図り、花き生産者の組織強化と生産意欲の向上を図ることを目的とした「フラワーフェスティバル2003『花と遊ぼう』」の開催経費に対して助成した。

事業主体	米子地区花卉生産者協議会
開催日	平成15年6月13日(金)～15日(日)
開催場所	東亜花卉園芸市場
事業費	951,211円
補助金額	180,000円
内訳市	180,000円
事業内容	花き品評会、花き装飾作品展、アレンジ教室、ガーデニング教室等

(2) 第18回米子地区花卉品評会における表彰

平成15年6月14日に東亜花卉園芸市場で開催された第18回米子地区花卉品評会において、優秀者に米子市長賞を授与し生産意欲の高揚を図った。

氏名	住所	品目
寺岡 豊	米子市彦名町	トルコギキョウ(ムラサキ)

10 白ねぎ共同選果施設整備事業

(1) 目的

白ねぎ共同選果施設運営の健全化、施設利用者の利用料負担の軽減を図ることを目的とし、白ねぎ共同選果施設設置工事費用の一部を助成する。

(2) 事業内容

白ねぎ共同選果施設に係る国庫補助事業の対象となった事業費と国庫補助された額の差額の1割に相当する額について、受益関係市の受益面積で按分して補助金額とする。

補助事業者	鳥取西部農業協同組合
受益地	米子市・境港市
受益面積	74.7ha(米子市 49.8ha、境港市 24.9ha)
総事業費	23,206,000円
事業期間	平成12年度から平成15年度まで4年間
平成15年度補助金額	5,801,500円

11 畜産振興対策

(1) 畜産振興対策事業

生産性の高い安定的な経営体の育成を図るため、適正な家畜の増加、自給飼料生産の拡大を目指し、均衡のとれた畜産振興を推進した。

事業費	250,000円
実施内容	米子市畜産総合推進会議 1回 技術交流会 広島県三次市西酒屋町 三次家畜市場、比婆郡西城町 グリーンフィールド西城

(2) 家畜改良奨励事業

ア 西部畜産共進会(第6回)

家畜の改良と飼養の増大を図るため、西部畜産共進会に負担金を支出した。

期日	平成15年8月30日(土)
場所	鳥取県大山放牧場
負担金の額	33,500円
出品頭数	乳牛:4頭 肉豚:3セット

イ 鳥取県畜産共進会

開催場所	東伯郡赤碕町 鳥取県中央家畜市場 西伯郡名和町 (株)鳥取県食肉センター
出品頭数	肉豚:2セット

交付金額 10,000円(1セット当たり5,000円)

内訳市 10,000円

ウ 米子市優良種雄牛精液等導入事業

乳用牛の質の向上及び和牛の肉質改善並びに酪農経営の安定と発展に資するため、市内優良雌牛に優良精液等を受精させ、家畜改良することを目的とし、優良精液等購入費に対し助成した。

優良精液等 乳用種：145本

肉用種：60本

受精卵：2個

事業費 853,308円

補助金額 394,070円

内訳市 394,070円

エ 米子市優良雌子牛保留奨励事業

和牛繁殖経営の育成を図るため、優良雌子牛を保留するものに対して保留奨励金を交付した。

保留奨励牛 10頭

補助金額 200,000円(1頭当たり 20,000円)

内訳市 200,000円

オ 米子市優良種豚導入奨励事業

養豚経営の安定を図るため、優良種豚を導入するものに対して導入奨励金を交付した。

導入奨励豚 7頭

補助金額 70,000円(1頭当たり 10,000円)

内訳市 70,000円

(3) 米子市飼料作物作付推進事業

本市の畜産農家の飼料自給率を高めるため、飼料種子の購入費の半額を助成した。

飼料作物 イタリアンライグラス：579kg

エン麦：22kg

スーダン：50kg

ソルゴー、ほか：56kg

補助金額 247,011円

内訳市 247,011円

1.2 農業振興地域整備対策

米子市が定めた農業振興地域整備計画に基づき、農業の振興を図るべき地域における計画の保全と情勢の変化に対応した土地利用について指導を行った。

(1) 平成15年度農用地区域の面積

(単位：ha)

区分	農用地等						山林・原野	その他	計
	田	畑	樹園地	放牧地	採草	施設等農業用			
農業振興地域の現況(A)	1,872	1,377	166	2	14	3,431	1,600	1,654	6,685
農業振興地域内の用途区分(B)	1,511	708	66	2	14	2,301	-	165	2,466
B / A (%)	80.7	51.4	39.8	100.0	100.0	67.1	-	-	-

(2) 土地利用に関する措置状況

ア 農用地区域の変更

農用地区域からの除外 件数：2件、面積：194.36m²

イ 農用地の用途変更

農業用施設等 件数：4件、面積：1,651.31m²

1.3 米子市農業振興協議会の開催及び研究調査

協議会を3回、部会を1回開催し、視察研修を2回実施した。

1.4 農業経営体活性化事業

経営感覚に優れた効率的かつ安定的な農業経営体を育成し、これらの経営体が農業生産の相当部分を担うような農業構造を確立するため、基本構想の具体化に向けての活動、経営改善支援センターにおいて認定農業者等の育成、支援を行った。

事業費 630,000円

補助金額 315,000円

内訳 県 315,000円

(1) 基本構想実践活動

ア 基本構想推進アクションプログラムの作成

イ 認定農業者制度のパンフレットを新たに作成・配布し、制度の普及、啓発を図った。

(2) 経営改善支援活動

ア 認定農業者制度説明会の開催

参加農業者数 3人（開催回数 1回）

イ パソコンによる複式簿記記帳研修会の開催

参加農業者数 延108人（開催回数27回）

1.5 農地利用集積特別対策

(1) 農地利用集積特別対策事業

農地流動化関連事業を実施する機関、団体が、農用地の利用等に関する農業者の意向や情報を共有し、集積目標面積等を共通の目標として設定し、目標達成に向けて事業連携計画に基づき関連事業を総合的にする仕組みを整備した。

事業費 108,000円

補助金額 54,000円

内訳 県 54,000円

ア 農地流動化の実績

事業名	区分	賃貸借		使用貸借		売買	
		件数	面積	件数	面積	件数	面積
利用権設定等促進事業		134件	38.4ha	42件	10.9ha	6件	1.9ha
農地保有合理化促進事業		50件	14.0ha			1件	0.2ha

イ 嘱託登記活動

農用地利用集積計画に基づき所有権の移転を受けた者の嘱託登記を6件行った。

(2) 規模拡大農業者支援事業

農業経営基盤強化促進法に基づく鳥取県農業経営基盤強化促進基本方針及び米子市の基本構想により、土地利用型農業を中心に農地の流動化をすすめ、効率的かつ安定的な農業経営体を育成することを目的に、農地の利用集積を行った認定農業者に対して、助成金を交付した。

区 分	交付対象面積 (a)	交付対象 者数 (人)	助成金交付額 (円)	補助 割合
	貸借権設定		貸借権設定	
3年以上6年未満	1,292.4	4	1,033,920	県
6年以上10年未満	122.9	2	98,320	1/2
10年以上				市
計	1,415.3	(実数)4	1,132,240	1/2

1 6 米子市遊休農地解消推進事業

米子市遊休農地対策協議会において、遊休農地対策について検討するとともに、弓浜地区遊休農地の有効利用についての方策を検討・実施する弓浜6地区の遊休農地対策協議会に助成した。また、遊休農地を解消し、農地の保全と農業の持続性を図るため、新規に遊休農地を耕起・作付した農業者に対して経費を助成した。

事業費	448,800円
補助金額	448,800円
内訳市	448,800円
解消実績	14,260㎡

1 7 農業後継者育成対策事業

(1) 米子市農村青年会議の育成

ア 研修事業として、千葉県北東部のちばみどり農業協同組合、山武郡市農業協同組合、畜産農家、白ねぎ農家及び米子市弓浜地区、境港市の米子地区農村青年会議会員のほ場の視察を行った。

イ 鳥取県農村青年夏のつどい、冬のつどいに参加し、県内の青年農業者と交流を図った。

ウ 毎月定例会を開催し、営農についての情報交換や学習を行うとともに、レクリエーション活動を通じて会員相互の親睦を図った。

エ 消費者との交流を図るため、城山祭で会員が栽培した野菜、果物などの販売を行った。

補助金額	81,000円
内訳市	81,000円

(2) 米子市元気な村づくり推進会議

ア 事業概要

県内の農業後継者が激減していることから、県、市町村及び農業団体が一体となって農業後継者の育成確保に取り組むため、県が中心となり、平成3年に財団法人「鳥取県農業担い手育成基金」を設立した。

(財)鳥取県農業担い手育成基金から助成金を受けて事業を実施するための組織として、各市町村に「元気な村づくり推進会議」を組織し、米子市元気な村づくり推進会議として平成3年度から助成金を受け、青年会議視察研修、結婚対策、小学校農業体験学習等に助成を行い、農業、農村の魅力の啓発に努めた。

イ 地域農産物等消費拡大事業

新鮮で安全な農産物等を販売し、生産者と消費者との交流を行っているふれあい市の1団体に助成し、農業及び農村の魅力の啓発等に努めた。

団 体 名	事 業 費	助 成 金 額
長 砂 な か よ し 会 朝 市	100,000円	100,000円

ウ 地域農業体験学習事業

農作物を育てる活動を通して、植物の成長に喜びを感じ、農業に対する興味・関心を高め、農業の大切さを体験的に学んだ2団体に助成し、理解を深めた。

団 体 名	事 業 費	助 成 金 額
日下地区親子ふれあい農園	100,214円	100,000円
上 市 子 供 会	51,022	50,000
計	151,236	150,000

18 農地賃借料助成事業

将来、効率的かつ安定的な農業経営の担い手となるのにふさわしい青年等の就農を促進するため、認定就農者（就農計画を作成し、県の認定を受けた新規就農者）の就農初期の農地賃借料を助成した。

事業費	135,690円
補助金額	135,690円
内訳 県	67,000円
市	68,690円

19 彦名干拓営農関係

(1) 干拓農地の配分

国営中海干拓事業彦名工区は、平成3年度に干拓造成事業が完了し、111.1haの農地が造成された。

平成4年度から増反農家に干拓農地を配分し、現在120戸の農家が干拓地で営農に取り組み、主に葉たばこ、人参、白ねぎ、飼料作物、かんしょなどを栽培している。

干拓農地の配分状況	増反農家：120戸
	増反面積：95.1ha
	配分割合：85.6%

(2) 干拓地保水力向上対策事業

干拓地に堆肥を投入し、干拓地の保水力を向上させ、渇水時でも安定した農業生産ができるほ場づくりに対して支援を行った。

事業費	25,310,425円
補助金額	25,310,425円
内訳 県	21,091,000円
市	4,219,425円

2.0 野そ駆除対策事業

野そによる農作物の被害を未然に防止するため、市内の水田、畑を対象とした野そ駆除の実施に対し補助金を交付した。

実施面積	49,362a
事業費	802,025円
補助金額	267,341円
内訳 市	267,341円

2.1 米子水鳥公園に生息する鳥類による農作物被害対策

「米子水鳥公園に生息する鳥類による農作物被害に対する補償に関する要綱」に基づき農作物の被害を受けた農家に補償した。

件数	被害面積	被害作物	補償金額
1件	9.5a	水稲	17,675円

2.2 市民農園

市民（非農家世帯）が自然にふれあうとともに、農業に対する理解を深めるため、市民農園を開設した。

場所	夜見町、日原
面積	44a
区画数	113区画（夜見町33区画、日原80区画）

2.3 農業金融

(1) 農業近代化資金利子補給事業

やる気農業バックアップ資金

ア 水田農業確立対策推進資金利子補給事業

水田農業確立対策の一環として、水稲から他の作物への生産転換を行う者が農業近代化資金のうち定められた資金を借り受けた場合に利子補給を行い、農業者の負担を軽減し、水田転作の円滑な推進を図った。

資金の種別	件数	融資額	利子補給対象残額	利子補給率	市利子補給額
土地改良	1件	1,400,000円	186,000円	0.525%	961円

イ 元気な農業者支援特別融資事業

農業経営基盤強化促進法に基づく農業経営改善計画の認定を受けた者に対し利子補給を行い、農業者の負担を軽減し、担い手農家の経営安定を図った。

融資機関名	件数	融資額	利子補給対象残額	利子補給率	市利子補給額
鳥取西部農業協同組合	4件	9,030,000円	3,541,000円	0.6～0.75%	24,264円

(2) 経営体育成総合融資事業

農業経営基盤強化資金を借り受けた認定農業者に対し利子助成を行い、経営の安定を図った。

利子助成状況

融 資 機 関 名	件数	融資額	利子助成対象残額	利子助成率 (実質利率)	市利子助成額
鳥取西部農業協同組合	21件	134,940,000円	86,532,099円	年0.5～1.93% (0.5～2)	572,354円

(3) 鳥取県平成12年鳥取県西部地震被害農業者対策

鳥取県平成12年鳥取県西部地震被害農業者経営安定特別資金を借り受けた者に対し利子補助を行い、被害農業者の負担の軽減を図った。

融 資 機 関 名	件数	融資額	利子補助対象残額	利子補助率	利子補助額	補助割合
鳥取西部農業協同組合	2件	4,000,000円	2,532,000円	2.85～3.25%	76,211円	県 1/2 市 1/2